

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	空知	学校名	深川市立一巳小学校			校長名	千石正巳		
氏名	大野寛文	職名	教諭	年齢	30歳	教職員経験年数	5年		
教育実践のタイトル		ICT機器を活用した授業改善の取組							
教育活動	<p>深川市ICT推進委員として、小・中学校における「情報教育全体計画」を作成し、系統立てた情報教育を推進し、GIGAスクール構想の下での1人1台端末を活用した授業改善に尽力するとともに、校内でのミニ研修や授業交流等を積極的に推進する中で、学校全体で取り組むICT機器を活用した創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、「深川市教育の情報化推進校」公開研修会において、授業者として授業公開するなど、自身の実践成果を積極的に発信する取組は他の規範となっており、本道のICT機器を活用した教育活動の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、管内独自の「1人1台端末を授業で活用する研修会」では、実践発表者としての役割を担い、1人1台端末を活用した授業づくりに向けた中核的な役割を果たすとともに、豊富な経験に基づく授業実践の成果を全道に広く発信するなど、その実践は高く評価されている。</p>								
	業績	<p>令和3年度 GIGAワールド通信4号「今号のコラム」 実践紹介 ソラチDE「1人1台端末を授業で活用する研修会」 実践発表</p> <p>令和3年度～ 深川市ICT推進委員</p> <p>令和4年度 高校生対象「教員養成セミナー」 講師 空知教育センター講座「ICT活用授業実践」 実践発表 「深川市教育の情報化推進校」公開研修会 授業者</p>							

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	後志	学校名	留寿都村立留寿都小学校			校長名	三和史朗		
氏名	近藤美来	職名	栄養教諭	年齢	30歳	教職員経験年数	8年		
教育実践のタイトル		学校教育活動全体を通じた食に関する指導の充実にに向けた取組							
教育活動	<p>栄養教諭として、学校給食の充実に取り組み、安全・安心な給食の提供の充実に尽力するとともに、学校教育活動全体を通じた食に関する指導を推進する中で、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、オリンピック・パラリンピック参加国の代表食を学校給食で提供し、子どもたちの外国の食への関心を高めたほか、「ルスツふるさと給食まつり」を実施し、地域と連携して、地場の食材や地元事業者が製造した食品を献立に集中的に提供する週間を設け、地産地消の食への関心を高める取組の中核を担うなど、学校給食の充実にに向けた取組は他の模範となっており、本道の食育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、学級担任と連携を図った食に関する指導の授業づくりの推進に向けて中核的な役割を果たすとともに、初任段階教員研修において講師を務め、様々な取組を若い栄養教諭に紹介するなど、その実践は高く評価されている。</p>								
	業績	<p>令和2年度 後志管内初任段階教員研修栄養教諭2年次研修 講師</p> <p>令和3年度 後志管内教育実践表彰受賞 後志管内初任段階教員研修栄養教諭4年次研修 講師</p>							

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	上川	学校名	旭川市立東光小学校			校長名	石ヶ森 孝 順		
氏名	川 田 紬	職名	教諭	年齢	25歳	教職員経験年数	3年		
教育実践のタイトル		道徳教育の指導充実の取組							
教育活動	<p>小学校教諭として、児童理解を基盤とした学級経営や問題解決的な学習過程を基本にICTを活用した授業づくりに取り組み、校内研修係として、ICT活用方法推進などを提案するほか、メンターとして後輩教員の課題解決に協働的に取り組むなど、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、道徳教育において、学習指導要領の趣旨や内容について理解を深め、授業における質の高い多様な指導方法を工夫し、「考え議論する道徳」の授業づくりに取り組むなど、学校の教育活動全体を通じた道徳教育の改善充実に向けた取組は他の模範となっており、自校の道徳教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、旭川市教育委員会、オホーツク教育局、上川管内道徳教育研究会と連携を図った道徳教育に関する指導の充実の中核的な役割を果たし、北海道道徳教育推進会議において授業提言を行うなど、その実践は高く評価されている。</p>								
業績	<p>令和4年度 旭川市教育研究大会生活・総合部会 授業者 北海道道徳教育推進会議 授業者</p>								

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	オホーツク	学校名	網走市立白鳥台小学校			校長名	河 村 一 恵		
氏名	宮 田 一 央	職名	教諭	年齢	26歳	教職員経験年数	4年		
教育実践のタイトル		道徳科の指導方法工夫の取組							
教育活動	<p>道徳教育研究指定校を受けている自校において、「考え、議論する道徳」の実現に向け、「特別の教科道徳」の特質を踏まえた授業改善に取り組んでいる。令和3年度からは研修部長として、道徳科における「多面的・多角的な思考」を促す発問構成や指導過程の工夫等、道徳教育の質的向上の取組等について、自校の公開研究会を通じて全道の学校に情報発信するとともに、他校からの講師依頼、資料提供に積極的に応じ、管内教育の充実・発展に寄与している。</p> <p>また、地域教育政策推進事業「教えて！先生の仕事～中高生向け教職教養セミナー～」の講師を務め、将来教員を目指す中学生・高校生等に対して、教職の素晴らしさ、道徳教育の意義等を伝えたり、網走市学力向上フォーラムで「若手教員授業づくり」の講師を務め、道徳科の評価の在り方等についてワークショップを開催したりするなど、後進となる人材の育成にも寄与している。</p>								
業績	<p>令和元年度 北海道道徳教育推進校 網走市立白鳥台小学校公開研究会 授業者 地域教育政策推進事業「教えて！先生の仕事」～中高生向け教職教養セミナー～ 講師</p> <p>令和2年度 地域連携研修主体校 網走市立白鳥台小学校公開研究会 授業者</p> <p>令和2年度～3年度 網走市学力向上フォーラム ワークショップ「若手教員授業づくり」 講師</p> <p>令和3年度 国立教育政策研究所教育課程実践検証協力校 網走市立白鳥台小学校公開研究会 研究発表及び授業者 オホーツク管内教育実践表彰受賞</p> <p>令和4年度 北海道道徳教育推進会議 推進員 オホーツク管内教師力向上セミナー 網走市立白鳥台小学校公開研究会 研究発表及び授業者</p>								

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	オホーツク	学校名	紋別市立潮見小学校			校長名	太田 恭 司		
氏名	井 上 大 輔	職名	教諭	年齢	28歳	教職員経験年数	6年		
教育実践のタイトル		児童が主体的に学ぶ授業改善の取組							
教育活動	<p>教育的専門知識が豊富で、児童が意欲的に学ぶ集団づくりや主体的に学ぶ授業づくりを推進している。</p> <p>また、ICTを活用した授業づくりを積極的に行い、情報収集や教材提示だけではなく、考えの構成や整理、交流、深化等、児童の思考ツールとしての活用を日常的に行っている。</p> <p>校内では積極的に授業公開するなど自身の実践を広く紹介するとともに、授業づくりで悩んでいる若手教員に親身に相談に乗り的確なアドバイスをするなど中堅教員としての役割を果たしている。</p> <p>研修副部長として、GIGAスクール構想の実現に向け、ICTを活用した授業などの取組のほか、校内研修では中心的役割を担い、研修の企画・運営、ミニ実技研修の講師などを引き受け、学校全体の授業力向上に大きく貢献している。</p>								
業績	<p>令和3年度 第76回北海道算数数学教育研究大会 小学校部会 領域・課題分科会 発表者 管内教師力向上セミナー「初任段階教員を対象としたオンライン交流会」 講師 オホーツク管内教育実践表彰受賞</p> <p>令和4年度 北海道教育委員会「高校生対象『教員養成セミナー』」 講師</p>								

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	オホーツク	学校名	紋別市立紋別小学校			校長名	大 岩 芳 江		
氏名	野 尻 智	職名	教諭	年齢	31歳	教職員経験年数	7年		
教育実践のタイトル		主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の取組							
教育活動	<p>児童の主体的・対話的で深い学びの実現のため、算数科の授業実践を通して、発問、問い返しの工夫等の授業改善に取り組み、後進の授業改善のため、指導、助言を日常的に実施している。</p> <p>オホーツク管内算数数学教育研究会に所属し、日常的な算数指導の充実に取り組みのほか、令和3年度第76回北海道算数数学教育研究大会釧路大会において実践発表を行うなど、中心的役割を担っている。</p> <p>また、全国学力学習調査で自校の課題と授業で取り扱う学習内容と関連付け、児童の学力向上に向け、日常的な授業改善に取り組んでいる。</p> <p>さらに、「道徳教育推進教師」として、全道の教職員を対象に公開授業や講演会の開催し、授業力や資質の向上を図っている。</p> <p>オホーツク管内の算数科の教育セミナーにおいて、日常授業におけるデジタル教科書を用いたICT機器の効果的な活用に係る実践について発表するなど、管内教育の充実に大きく貢献している。</p>								
業績	<p>令和元年度 網走地方教育研修センター 算数科 研修講座 授業者</p> <p>令和2年度 網走地方教育研修センター 算数科 研修講座 授業者</p> <p>令和3年度 第76回 北海道算数数学教育研究大会 釧路大会 実践発表 オホーツク夏及び冬の教育セミナー「算数科におけるICT活用について」 発表者 北海道算数数学教育会 会報「さんすう」30号算数科教育 実践掲載 読売新聞社「読解力向上フォーラム」全国発表事例 発表者</p> <p>令和4年度 全道公開研究会紋別小学校「道徳授業を学ぶ会」 授業者 文溪堂 月刊『道徳と特別活動』道徳授業 実践掲載</p>								

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	オホーツク	学校名	網走市立網走小学校			校長名	吉田昌広		
氏名	渡辺紋望	職名	教諭	年齢	27歳	教職員経験年数	5年		
教育実践のタイトル		算数科を中心とした授業改善の取組							
教育活動	<p>令和元年度から、網走地方教育研修センター研究推進員として算数科を中心に研究を進め、管内に研究実践を発信した。令和2年度には、2年間の研究の成果をオホーツク管内に広く発信し、令和3年度は、第76回北海道算数数学教育研究大会釧路大会領域・課題別分科会において、ねらいを明確にした効果的な習熟度別指導の授業実践及び研究の成果について発表し、授業改善の視点を全道に発信した。</p> <p>また、近隣小規模校と交流授業を実施し、対話的な場面を設定した授業公開を行うなどの学校間連携を推進したほか、自校において、これまでの算数科における研究の成果を実践し、児童の学力向上に貢献するとともに、校内研修担当として全国学力・学習状況調査及び全国標準学力検査の結果を分析し、全教員で調査問題に取り組むミニ研修を企画し、校内の課題の把握、即時的な授業改善につながるポイントの提案を行い、研究推進の役割を担うなど、学校全体の授業力向上に大きく貢献している。</p>								
業績	<p>平成30年度 校内研修学力向上グループ 授業者</p> <p>令和元年度 プログラミング授業公開研究会 授業者</p> <p>令和元年度～3年度 網走地方教育研修センター研究推進員</p> <p>令和3年度 オホーツク管内教育実践表彰受賞</p> <p>第76回北海道算数数学教育研究大会釧路大会 領域・課題別分科会 発表者</p>								

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	十勝	学校名	広尾町立広尾小学校			校長名	東森誠記		
氏名	川村まどか	職名	教諭	年齢	29歳	教職員経験年数	6年		
教育実践のタイトル		「主体的・対話的で深い学び」の充実に向けた授業改善の推進							
教育活動	<p>採用以来、小学校教諭として、国語科教育の充実に取り組み、「主体的・対話的で深い学び」の視点から児童の資質・能力を高めるための言語活動を単元計画に位置付けた授業を展開している。</p> <p>特に、授業力に長けており、校内研修等において児童を中心に据えた授業改善を提案・推進し、広尾町教育研究大会では授業者として、児童が身に付いた力を実感できる授業展開を町内や近隣市町村に発信するなど、大きな成果を上げている。</p> <p>また、児童理解力が高く、「生徒指導の機能」を生かした学級づくりをし、Q-Uアンケートの分析を活用するなどの工夫や教育的瞬間を見落とさない学級経営を行い、落ちついた教育環境を創出している。</p> <p>さらに、メンター研修では初任段階の職員に学級経営について指導を行うなど、本道の教育の振興と充実に大きな成果を挙げており、その実践は高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成28年度 帯広市教育研究所研修講座 講師</p> <p>令和元年度 北海道国語教育研究大会実施発表（知識・技能部会）</p> <p>令和2年度 広尾町教育研究大会授業公開</p> <p>令和3年度 広尾小学校自主公開研究大会授業公開</p>								

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	根室	学校名	中標津町立中標津東小学校			校長名	古森 康 晴		
氏名	塩 沢 祐 菜	職名	教諭	年齢	25歳	教職員経験年数	3年		
教育実践のタイトル		日常実践の検証と校内研修の工夫を効果的に連動させた授業改善の取組							
教育活動	<p>自ら課題の解決に向けて見通しを持ち、授業の中で児童同士の対話や交流を通じて自らの考えを深め、解決の過程を振り返る学習指導の充実に取り組み、意欲的に主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に熱心に取り組んでいる。</p> <p>特に、自らの授業改善に取り組むだけでなく、研修部の一員として、率先して中堅・ベテラン層の経験が若年層の教員に伝わるような研修を企画し実施するなど、学校全体で授業改善を図る取組は他の模範となっており、校内研修の活性化や、近隣小・中学校における課題の共有や取組内容、改善に大きな成果を上げている。</p> <p>また、北海道道德教育研究大会根室・中標津大会の授業者として、道德科の授業改善に取り組み、児童がより良く生きるための基盤となる道德性を養うため、自己の生き方についての考えを深める授業改善の在り方について意欲的に研鑽を積んでいる。</p>								
	業績	令和4年度 第57回北海道道德教育研究大会根室・中標津大会 授業者							

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	十勝	学校名	大樹町立大樹中学校			校長名	長 江 教 貴		
氏名	大久保 拓 弥	職名	教諭	年齢	28歳	教職員経験年数	6年		
教育実践のタイトル		国語科教育における授業改善の推進							
教育活動	<p>中学校教諭として、自校の国語科教育における授業改善に取り組み、学校力の向上に尽力するとともに生徒の「書く力」の向上に向けた創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、第75回北海道国語科教育研究大会で、「書くこと」部会における授業公開を行うなど、資質・能力の向上を図るとともに、「書くこと」の指導を全職員に提唱し、教科横断的な視点から指導を徹底する校内体制づくりを推進するなど、本道の国語科教育の振興と充実大きな成果を上げている。</p> <p>また、全校的な取組として、朝読書の時間の倍増を提起し、落ち着きのある態度、確かな情操面の成長及び読解力の向上等の成果につながる端緒とするとともに、作文指導を充実させることにより、複数の大会において、多数の生徒の受賞や学校賞受賞に導くなど、その実践は高く評価されている。</p>								
	業績	平成28年度	音更町国語サークル	授業公開					
	平成29年度	音更町学校教育研究大会	授業公開						
	令和元年度	北海道教育委員会「初任段階教員研修（1年次研修）」	講師						
		北海道国語教育研究大会	実践発表						
	令和3年度	北海道教育委員会「初任段階教員研修（2年次研修）」	講師						
	令和4年度	大樹中学校自主公開研究会	授業公開						

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	釧路	学校名	釧路市立春採中学校			校長名	幸村 仁		
氏名	大内 拓哉	職名	教諭	年齢	31歳	教職員経験年数	9年		
教育実践のタイトル		数学科教育の指導充実の取組							
教育活動	<p>若手教職員として学校運営への参画意識を高く持ち、校内研修において「生徒自ら学びたくなる授業のあり方」を目指し、授業改善の取組の充実に尽力するとともに、校内の初任段階教員の育成に力を注ぐなど、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、数学科教育において、生徒が数学的な見方・考え方を働かせて深い学びを実現する授業改善を目指す真摯な取組は他の模範となっており、本道の数学科教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>さらに、「釧路市授業マイスター」として、釧路市教育委員会の授業交流サイトで動画配信するなど、数学科教育に関する指導の充実に中核的な役割を果たすとともに、各種研究大会で積極的に提言や授業公開を行うなど、その実践は高く評価されている。</p> <p>また、生徒指導主事として教職員と連携を図り、生徒への確かな支援や異学年交流活動等を推進し、生徒の人間関係形成・社会形成能力の育成に努めている。</p>								
	令和元年度	北海道算数数学教育研究大会後志・小樽大会 分科会発表者							
	令和3年度	北海道算数数学教育研究大会釧路大会 授業者							
	令和3年度・4年度	釧路市教育研究センター研修講座 授業者							
業績	令和4年度	釧路市授業マイスター							
		北海道教育大学附属釧路義務教育学校授業力向上セミナー 共同研究者							
		北海道教育大学釧路校「中学校数学科教育法Ⅳ」 外部講師							

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	渡島	学校名	北海道函館中部高等学校			校長名	佐竹 卓			
氏名	山形 慶	職名	教諭	年齢	34歳	教職員経験年数	9年			
教育実践のタイトル		理科教育の指導充実の取組								
教育活動	<p>高等学校の理科教諭として、生徒の科学的探究心を育成する実験や実習を多用した授業実践を行うとともに、研修講師として指導内容や指導方法について指導助言を行うなど、他の教員の模範となっている。</p> <p>特に、令和3年度からは、スーパーサイエンスハイスクール研究開発の担当者として、リーダーシップを発揮し、分掌メンバーや全教職員からの協力を得ながら、北海道大学水産学部や北海道教育大学函館校との連携を進め、生徒の探究活動の充実を図り、事業の目的である「科学的リテラシーを備え、地域及び世界をイノベイトする科学的人材の育成」に取り組んでいる。</p> <p>また、複数年にわたり、北海道教育委員会主催の授業改善セミナーでの教科指導講座スペシャリストを務め、生徒の科学的に探究する力を養う授業実践の普及に取り組み、北海道の理科教員の指導力向上に寄与しており、その活動は高く評価されている。</p>									
	業績	平成27年度～30年度	小学校理科校内研修支援事業							
		平成29年度	「プラスチック製のマイクロビュレットを用いた中和滴定の実践」北海道立教育研究所附属理科教育センター研究紀要第30号（令和元年度 北海道高等学校教育研究会研究紀要第57号）							
令和2年度～3年度		北海道高等学校「未来を切り拓く資質・能力を育む高校教育推進事業」授業改善セミナー「教科指導講座スペシャリスト」								
令和3年度		スーパーサイエンスハイスクール研究開発 主担当								
	令和4年度	全国理科教育大会・第93回日本理化学協会総会 及び令和4年度日本生物教育会（JABE）第76回全国大会 合同北海道大会兼第65回北海道高等学校理科研究大会 提言								

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	上川	学校名	北海道名寄高等学校			校長名	鈴木 究	
氏名	濱中 聡志	職名	教諭	年齢	30歳	教職員経験年数	6年	
教育実践のタイトル		地歴公民科における授業改善と名寄市内新設校の開設に向けた取組						
教育活動	<p>地歴公民科教諭として、本校に着任以来、ICTの効果的な活用や「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善に精力的に取り組んでおり、令和2年度から令和3年度までの2年間、授業改善セミナー（道北ブロック）における「現代社会」の授業スペシャリストとして自らの授業実践を発表するなど、上川管内や道北地区の地歴公民科教員の授業力向上に貢献している。</p> <p>また、公民科担当指導主事による研修等に参加し、校内の授業改善に取り組むほか、令和3年度から、教務主任を務め、本校のカリキュラム・マネジメントの実現に向けた教育課程の編成・実施や、組織的な授業改善や探究活動の充実を図っている。</p> <p>さらに、令和5年度の名寄市内の単位制新設校の開設に向け、統合推進委員会教務部会長として、建設的な議論を重ねていき、新設校のカリキュラムや教務内規を整備するなど、その活躍は高く評価されている。</p>							
業績	<p>令和2年度・3年度 授業改善セミナー（道北ブロック）地歴公民科 授業スペシャリスト（現代社会）</p> <p>令和3年度 文部科学省・北海道教育委員会研究指定事業における成果発表交流会研究発表 北海道高等学校「学びの重点化」推進プロジェクト指定校における研究協議会実践発表</p> <p>令和4年度 授業改善セミナー（道北ブロック）地歴公民科 授業スペシャリスト（公共）</p>							

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	オホーツク	学校名	北海道紋別高等学校			校長名	森田 泰史	
氏名	大淵 貴志	職名	教諭	年齢	28歳	教職員経験年数	4年	
教育実践のタイトル		道徳教育ならびに地歴公民科教育の指導充実への取組						
教育活動	<p>令和元年度から、文部科学省「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」における、校内の中核として、単元配列表の作成や活用した授業を行うなど、道徳教育の推進及び充実のために尽力している。</p> <p>令和4年度からは、高等学校における新学習指導要領の実施に伴う新たな共通履修科目「公共」について、研究協議会で積極的に公開授業を実施する等、地歴公民科教諭としての研鑽を深めるだけでなく、オホーツク管内の地理歴史・公民科教育を牽引する原動力となっている。</p> <p>また、教務部副部長として、AIを用いたアセスメントツールを活用し、生徒の資質・能力の検証を行い、生徒一人一人の特性に応じた指導体制の構築に努めている。</p> <p>絶えず学び続けるその姿勢は、他の若手教師の模範にもなっており、今後の本道教育の充実・発展のためには欠くことのできない人材である。</p>							
業績	<p>令和元年度 文部科学省委託「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」 北海道高等学校道徳教育推進事業～考え、議論する道徳への発展～ 道東圏域推進校研究協議会 公開授業者</p> <p>令和2年度 オホーツク管内高等学校地理歴史・公民科研究協議会 公開授業者</p> <p>令和3年度 文部科学省委託「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」 北海道高等学校道徳教育推進事業道東圏域推進校研究協議会 公開授業者 オホーツク管内高等学校地理歴史・公民科研究協議会 公開授業者</p>							

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在

令和4年度北海道教育実践被表彰者の概要（若手教職員等奨励賞）

管内	上川	学校名	北海道旭川盲学校			校長名	宮岸尚平		
氏名	久守勝武	職名	教諭	年齢	29歳	教職員経験年数	7年		
教育実践のタイトル		ICTを活用した視覚障がい教育の指導充実の取組							
教育活動	<p>特別支援学校教諭として、ICTを活用し教材・教具の工夫をした指導及び支援の充実を図っている。</p> <p>特に学習指導においては、数学科の担当教員として視覚に障害のある児童生徒一人一人に対して、各自の見え方や実態に応じた「分かる授業」を目指し、先進的な技術を豊富に取り入れアイデアあふれる授業及び教材開発を行い、生徒が「できた・分かった」が実感できる授業実践を通して、本道の視覚障がい教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、ICTに関する豊富な知識や探究心を生かし、道内盲学校4校で取り組む「HANDS-ONプロジェクト」で、盲学校中学部生徒を対象とした遠隔授業に取り組み、その成果を全道研究大会で発信するほか、ICTの利活用とその充実に向け、校内教職員に対してICT研修会を企画し講師を務め、授業におけるICT機器の利活用の浸透と校内教職員のスキルの向上に寄与し、先導的な役割を果たしている。</p>								
	業績	平成30年度 北海道視覚障害教育研究会旭川大会研究発表							
令和元年度 北海道視覚障害教育研究会函館大会研究発表									
令和2年度 全日本盲学校教育研究会第130号実践報告集 寄稿 北海道視覚障害教育研究会帯広大会研究発表									
令和3年度 「教職員用 iPad と GoogleWorkspace」 校内研修講師									
令和4年度 「iPad の設定と使い方」 校内研修講師 「いまスグ Chromebook でできること」 校内研修講師									

※ 年齢は令和4年（2022年）4月1日現在